



資産形成の学校

投資の基本講座

旧NISAの売却と 新NISAの購入方法

Q1

SBIから楽天にするとき
NISA口座の商品を
売却して楽天で買い直すの
で合っていますか？

AI

その通りです。

売却をする場合は、
SBIの商品を売却し、
楽天証券で買い直します

#19



資産形成の学校

新NISA制度

これまでのNISA
をどうするか？

④ 現在のつみたてNISAをどうしたらよいのか？

【現在のつみたてNISAの基本的な考え方】

これまで積立をした分は長期投資を続け、15年程度で売却を考えるのが王道

【考え方のポイント】 ※詳細は次ページから解説

- ①新NISAの生涯投資枠1800万円には、つみたてNISAの投資金額は含まれない
- ②つみたてNISAの非課税期間は最長20年間だが、1度売却してしまうと再利用ができない
- ③人によって新NISAの生涯投資枠1800万円を使い切れるかどうか分からないため、使い切れる人、使い切れない人、どちらにも対応することができる
- ④リーマンショック時の暴落からの復帰期間は約5年である
- ⑤NISA口座で購入した場合は損益通算ができないため、利益が出ているうちに売却したい

④ 現在のつみたてNISAをどうしたらよいのか？

【現在のつみたてNISAの基本的な考え方】

これまで積立をした分は長期投資を続け、15年程度で売却を考えるのが王道

新NISAの生涯投資枠1800万円を使い切れるかどうかはわからない

使い切れる人

積立をした分は、長期投資を継続する。
せっかくつみたてNISAと新NISAは別枠
になっているので、売却するとモッタイナイ

どちらの場合にも対応できる
選択肢をとっておくのが王道的な考え方

使い切れない人

・選択肢①

現在のつみたてNISAで利益が出ている
状態で売却し、新NISAで買いなおし

・選択肢②

使いきれぬ人と同様に、長期投資を継続

Q2

旧NISAを売却して、
新NISAで購入する場合
どうしたらいいの？

A2

できる限り早く

旧NISAで得た現金を
新NISAで買い直すこと。
ただし、分散させること。

旧NISAで余ったお金は一時的に「余剰資金」になるので、
余っているお金を一括で投資をするのか、
それとも積立で投資をするのかと同じお話



資産形成の学校

投資の基本講座

積立投資と一括投資
使い分ける方法



資産形成の学校

投資の基本講座

積立投資と一括投資
長所と短所

Q1

余裕資金があっても、
積立投資でコツコツと
毎月投資をした方がよい
のでしょうか？

A

余裕資金があるならば、
すべてを積立投資で
やる必要はありません。
使い分けが大切です。

A（つづき）

原理原則は、早い時期に
まとまった金額を投資
することなので、一括投資
は有効な投資方法である。